



狩猟期間始まる

狩猟期間

▽ニホンジカ・イノシシ

11月1日(火)～平成29年3月

15日(水)

▽それ以外の狩猟鳥獣

11月15日(火)～平成29年2月

15日(水)

狩猟者の皆さんへ

正しいマナーと安全確認で狩猟事故の防止に努めましょう。

○発砲する際には、矢先の安全を十分確認すること

○土地の所有者とトラブルを起さないよう細心の注意を払うこと

○獲物が見えないときは「人かもしない」と考え、発砲しないこと

○発砲直前までは、タマを装てんすることなく、抜いておくこと

市民の皆さんへ

狩猟期間中に山菜採りや魚釣りなどで山林に入る場合は、誤認による狩猟事故を防止するために次のことを心がけましょう。



○狩猟者が確認しやすいように目立つ色の衣服を着用しましょう。

○出かける前に、行き先や帰る時間を家族に伝えておきましょう。

○ラジオ等を携帯するなど、自分の存在をアピールすることを心がけましょう。

○薄暗い時間帯や天候により視界が悪い状況のときは、山林に入るのは控えましょう。

狩猟期間に関する問い合わせ先

伊佐警察署生活安全係

☎20110

林務課鳥獣対策係

☎231311

問い合わせ先 伊佐警察署 ☎20110



「介護の日」及び「福祉人材確保重点実施期間」

～11月11日は「介護の日」～

厚生労働省では、「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」を念頭に、11月11日を「いい日、いい日」にかけた「介護の日」と定めています。介護への理解と認識を深め、地域社会における支え合いや交流を促進し、高齢者や障がい者等に対する介護について重点的に国民への啓発を行います。

また、11月4日～17日は福祉・介護サービスについて理解を深め、福祉人材の確保・定着を図る「福祉人材確保重点実施期間」です。伊佐市でも高齢化が進み、介護に対する課題が多様化しています。多くの人に介護を身近なものとして捉え、関わってもらうことが大切です。

今年も啓発活動の一つとして、11月4日～17日の間、のぼり旗を市役所大口・菱刈庁舎、大口ふれあいセンター、大口元気こころ館、まごし館に設置します。

介護についての相談は、次のと



おり実施しています。お気軽にご相談ください。


相談先 健康長寿課

○大口地域包括支援センター ☎232377

○菱刈地域包括支援センター ☎261307

受付時間 平日8時30分～17時

高齢者元気度アップ・ポイント事業
11月の対象活動
○結核検診、健康相談、元気アップポイント忠元



相談・問い合わせ先 健康長寿課地域包括支援係 ☎232377



11月は児童虐待防止推進月間です



オレンジリボンには子ども虐待を防止するというメッセージが込められています。

児童虐待とは

親または親に代わる保護者が子どもに対し次の行為をすることをいいます。(これらの行為は保護者の意向に関わらず、子どもの視点で判断します。)

◆身体的虐待

首を絞める、殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、火傷をさせる、溺れさせる、戸外に閉め出す など

◆性的虐待

性的行為を強要する、ポルノグラフィの被写体にする、性器や性交を見せる、性器を触ったり触らせたりする など

◆ネグレクト

適切な衣食住の世話をしない、重い病気になっても受診させない、家や車中に放置する、同居人による虐待を保護者が放置するなど

◆心理的虐待

言葉でおどす、無視や拒否的な態度をとる、子どもの前で家族に対して暴力をふるう、きょうだい間で差別的扱いをする など

虐待は子どもの心身の成長や人格形成に重大な影響を与えるだけでなく、次の世代に引き継がれる恐れがあります。

児童虐待は保護者だけの問題ではありません

現代は、核家族化や地域のつながりが薄いことで、子育てが孤立しているといわれます。家という密室で保護者一人に子育ての責任のしかかり、不安や負担を抱える家庭が増加しています。また、子育てに熱心なあまり、よかれと思う気持ちが生じつけをエスカレーターさせてしまったたり、経済的に苦しく昼夜を問わず働いた結果、子どもを放置し

た状態になっていることもあります。

虐待を防ぐためには、まず子育てを孤立させないことです。そのために地域ぐるみで子育て家庭を温かく見守り、さりげなく声かけするなどの行動が大切です。そういった地域での支援が、誰もが暮らしやすい地域づくりにもつながっていきます。

虐待かも?!と思ったら、迷わず連絡&地域での支援

○連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

○連絡した情報が間違いであっても、連絡者が罰せられることはありません。

○あなたの連絡・相談が子どもを守るとともに、子育てに悩む保護者を支援するための大きな一歩となります。

連絡・相談窓口

◆伊佐市トータルサポートセンター

☎29 5 5 1 1

月～金曜日(9時～17時15分)

◆こども課

☎23 1 3 1 1 (市役所代表・24時間)

◆鹿児島県中央児童相談所

☎0 9 9 ・ 2 6 4 ・ 3 0 0 3 (24時間)

◆児童相談所全国共通ダイヤル

1 8 9 (24時間)

※お近くの児童相談所につながります。



問い合わせ先

こども課 とも相談係

☎23 1 3 1 1

先日不幸があり鹿児島に帰りましたが、空港に降りた途端あまりの暑さにびっくりました。その週の南三陸町の最低気温は5℃で、鹿児島で冷房を使った翌日には、宮城で暖房をつけるという何とも不思議な経験をしました。

南三陸町では10月に入ってから敬老会がありました。町主催で地区ごとに3回に分けて「ホテル観洋」で盛大に行われました。これまでも私が見てきた伊佐の敬老会はコミュニティが主催する校区単位のもので、南三陸町と比べると小規模ですが、各コミュニティが自主性をもって催されていることは大変素晴らしいと再認識しました。

先に書きました私事の不幸は、祖母が亡くなったものです。90歳になったばかりでした。宮城に赴任するにあたり、必ずまた会えると考えていました。今後、

宮城から鹿児島に帰る時にも、地元仲間にもいつでも会えると思っていますが、こればかりは運命です。今の出会いを大切にしようとして強く感じました。

これまで40分ほどかけて通勤していましたが、10月末までに「三陸縦貫自動車道志津川インター」が開通し、大幅な時間短縮と積雪時の運転負担の緩和が期待されています。仙台空港から1時間半も走れば南三陸町に来れるようになるので、観光客の増加にも期待しています。

(柏木聡司)



伊佐の味
からだに栄養



おいしいものでいきいき笑顔になるなる

Vol.73

「農繁期のおやつ」

「かごしまのおかず（開港舎）」より

レ シ ピ

まんじゅう

唐芋まんじゅう



〈材 料〉（4人分）

餅米粉	1 カップ
唐芋（さつまいも）	中 1 個
砂糖	1/2 カップ
塩	少々

〈作り方〉

- ①唐芋は皮をむいて茹でる。熱いうちによくすりつぶし、砂糖・塩を加えてよく混ぜる。
- ②①に餅米粉を入れ、こね丸めて薄く油をひいたフライパンで焼く。

Welcome to Library

図書館へようこそ

【おすすめの一冊】（新刊全点案内より引用）

児童 王様に恋した魔女 柏葉幸子



（出版：講談社）

戦乱の世、国を守る魔女がいた。杖をもった魔女は、杖殿とよばれ、どの国も魔女をほしがり、魔女の受難がはじまった。あるときは、町から追われ、またあるときは、国を守り、そして、王様と恋もして…。

一般 デトロイト美術館の奇跡 原田マハ



（出版：新潮社）

綺羅星のようなコレクションを誇る美術館が、市の財政難から存続の危機にさらされる。市民の暮らしと前時代の遺物、どちらを選ぶべきか…。アメリカで本当に起こった、ささやかで偉大な奇跡の物語。

【11月の図書館カレンダー】

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■ は休館日

○ はイベント

開館時間 火～土：9時～18時
日・祝日：9時～17時

【ブックリサイクル】

日 時 11月1日（火）～
なくなり次第終了
場 所 菱刈図書館
内 容 保存期限を過ぎた雑誌や除籍本を差し上げます。

おはなしボランティア

募集中！

子どもとお話の世界
を楽しみたい人なら
どなたでも

【今月の新刊本】

【 児 童 】	
わたしのそばできいていて	リサ・パップ
絵本 あなのあいたおけ	プレム・ラワット
ねこ・こども	佐々木マキ
【 一 般 】	
遠い唇	北村薫
おんなの城	安部龍太郎
オライオン飛行	高樹のぶ子

【イベント情報】

ふれあいメルヘンひろば

日 時 11月26日（土）10:30～11:00

場 所 大口図書館

内 容 図書館ボランティア「ぎんなん」による大型絵本
や紙芝居の読み聞かせ

海潮忌・文学フェスティバル

日 時 11月27日（日）12:30～

場 所 大口ふれあいセンター3階

※詳しくは18ページをご覧ください。

【海音寺潮五郎展示会】

日 時 11月22日（火）～27日（日）

場 所 大口ふれあいセンター

内 容 郷土が生んだ偉大な歴史小説家・海音寺潮五郎氏
を広く紹介するために記録写真を展示します。



問い合わせ先

大口図書館（大口ふれあいセンター内）

☎220417

菱刈図書館（菱刈ふるさといきがいセンター内）

☎263000